

競技に関する注意事項

1. 各団体代表者(学校については引率教員)は、競技の招集開始時刻までに受付を済ませておく(受付がない場合、競技者は競技に出場できない)。
2. 本大会は 2017 年度日本陸上競技連盟競技規則によって行う。
3. 招集、リレーのオーダー用紙提出について
 - (1) 招集時間及びリレーのオーダー用紙提出時間は、タイムテーブルに記載されている時間とする。
 - (2) 招集場所、オーダー用紙提出場所は、100m スタート地点の後方に設ける。
4. ナンバーカードについて
 - (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。ただし跳躍競技は、胸または背につけるだけでよい。
 - (2) トラック競技は、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横や後方に、明確に数字が読めるようにつける。3000m・5000m についてはランニングパンツの両側につける。
 - (3) 腰ナンバーカードは、フィニッシュ後直ちに係員に返却する。
5. 競技について
 - (1) トラック競技の走路順・フィールド競技順は、プログラム記載順とする。
 - (2) 競技者の変更はいっさい認めない。
 - (3) 使用器具は、原則として競技場備えつけのものを使用する。ただし、やり投のやりについては、検査を受けて使用することができる。
 - (4) 全天候走路なので、トラック・フィールド共スパイクのピンの長さは 9mm 以下とする。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以下とする。
 - (5) 400m までのトラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分に割り当てられたレーン(曲走路)で減速し止まる。
 - (6) 3000m 競走、5000m 競走ではグループスタートを実施する。招集が完了し、出場者が確定してからグループを分ける。
 - (7) 三段跳びの踏み切り板は、男子 11m、女子 9m とする。
 - (8) 5000m の給水は実施しない。
 - (9) リレーに複数エントリーしている団体については、同一種目の別チーム間での選手変更はいっさい認めない。

6. その他

- (1) 役員及び開場前の準備を依頼された学校の生徒以外は、開門前に競技場内に入場しない。競技中は、正面本部前の通行は禁止。また、競技終了後は、すみやかに競技場を出る。
- (2) 各団体の待機場所は、メインスタンド及び芝生スタンドとする。他の施設へは近づかないこと。(体育館や公園、屋外トイレ等エリアの場所取りは禁止)
- (3) ウォーミングアップ場は特に設定していないが、安全に留意し、競技及び競技運営に支障のない場所で行う(競技役員の指示に従う)。
- (4) ウォーミングアップでの競技場トラックの使用は、大会準備に支障がない範囲で競技開始30分前まで使用できる。レーンの使用区分は次の通りとする。
 1. 2レーン：中長距離、3～6レーンは短距離、7. 8レーンはハードルとし、ゆっくりしたジョギングはトラック外を使用する。※使用した施設器具は元の位置に返却すること。
- (5) 競技会における怪我等については、応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- (6) 貴重品・衣服等の管理は、各団体で責任を持って行う。
- (7) 各学校で出したごみについては責任を持って持ち帰ること。競技場周辺のごみ集積場等に置いていかない。
- (8) 本大会の清掃当番校は1日目知立東高校・高浜高校、2日目吉良高校・愛産大三河高校です。競技終了後、本部前に集合して下さい。